

# 提案書作成要領

## 1 事業提案時の提出書類

### (1) 提案書表紙 (任意様式)

### (2) 提案書

#### ①提案概要 (任意様式)

#### ②事業者体制 (任意様式)

#### ③事業者に関する事項 (任意様式)

- ・リース役割事業者の公共施設におけるLED照明設備事業のリース実績
- ・調査・設計役割事業者の公共施設におけるLED照明設備の調査・設計実績
- ・施工役割事業者の公共施設におけるLED照明設備の施工実績
- ・市内事業者が負担する施工割合 (金額)

#### ④業務全般

- ・業務スケジュール (任意様式)
- ・CO<sub>2</sub>排出量の削減効果 (様式第4号)

#### ⑤施工品質、信頼性 (任意様式)

#### ⑥使用器具の選定 (任意様式)

#### ⑦維持管理

- ・維持管理・保守の実施体制 (任意様式)
- ・緊急時における対応 (任意様式)

#### ⑧事業費用額 (様式第5号)

#### ⑨施設別施工予定表 (別紙1「対象施設一覧表」)

#### ⑩既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表 (様式第6号の1、6号の2)

## 2 作成方法

### (1) 一般事項

ア 使用言語は日本語、通貨は日本国通貨、単位は測量法に定めるものとし、全てを横書きとする。文字サイズは11ポイント以上とする。ただし、図表についてはこの限りではない。書体は任意とする。

イ 各提出書類をPDF化して電子メールで提出する。ただし、別紙1「対象施設一覧表」及び既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表 (様式第6号の1、6号の2) は、エクセルファイルで提出すること。

ウ 提案書は、既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表 (様式第6号の1、6号の2) を除き、A4サイズ換算で、片面30枚以内とする。A3サイズの使用も可とするが、その場合はA4サイズ2枚分で換算する。

エ ページ番号は、表紙を1ページ目とすること。別紙1「対象施設一覧表」及び既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表 (様式第6号の1、6号の2) は、ページの割り振りなしとする。

オ エネルギーに関する換算値

エネルギーに関する計算においては、次の換算値で行うこと。

エネルギー種別	CO <sub>2</sub> 排出係数
電気	0.000421 (t-CO <sub>2</sub> ・単位)

カ 各提案書類における消費税額及び地方消費税額は、10%とすること。

(2) 提案書の内容

下記の内容等にある事項は必ず記載すること。さらに市にとって有益となる提案を盛り込み、見やすくわかりやすい提案書を作成すること。

順番	書類名称	内容等
①	表紙 (任意様式) ※1 ページ目	題名に「豊川市公共施設照明設備LED化事業」、企画提案者(構成員代表企業名、所在地、会社名、代表者氏名、担当者氏名、電話番号、メールアドレス)を記載すること。
②	提案概要 (任意様式)	全体的な提案概要を記載すること。
③	事業者の体制 (任意様式)	事業実施における役割分担、役割会社ごとの会社概要(会社紹介など)を記載すること。
④	事業者に関する事項 (任意様式)	(事業実績) ① リース役割を担う事業者の公共施設におけるLED照明設備事業のリース実績 ② 調査・設計役割を担う事業者の公共施設におけるLED照明設備事業の調査・設計実績 ③ 施工役割を担う事業者の公共施設におけるLED照明設備の設置実績 ※過去5年間の公共施設のLED照明設備設置に係る実績を役割ごとに、「自治体名、担当部署」、「業務名」、「実績施設名」、「事業期間」、「契約金額」の順に記載すること。一番下には実績数の合計を記載すること。 (地元事業者の活用) ①豊川市内に本店又は支店を置く施工役割の事業者(元請、下請)が負担する施工割合(金額)を「事業者名」、「所在地」、「施工割合(金額)」の順に記載すること。
⑤	業務全般 (任意様式)  削減効果について(様式第4号)	①業務スケジュール ※グループ(6グループ)ごとに「調査・設計」、「詳細協議」、「設置工事」、「リース開始」を記載した予定表を作成すること。また、配慮している点を記載すること。別紙1「対象施設一覧表」(施設ごとの施工予定表)との整合性をとること。 ②事業費効果、CO2排出量の削減効果 ※LED照明設備を導入しないケースと導入したケースの電気料金、消費電力量及び二酸化炭素排出量を算出の上、本事業による削減効果を記載すること。削減効果の検証方法については、次表の「(3)年間電気代削減金額等の設定」に示す。この際、調光やセンサなどの運用による更なる省エネ手法については、不確定な要素であることから、その効果を計算に含めないこと。 ※事業費用額について(様式第5号)、既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表(様式第6号の1、6号の2)も作成して、これらを参考に削減効果について(様式第4号)を作成すること。

⑥	施工品質 (任意様式)	①施工品質、信頼性 ※現地調査から施工完了までの工程や施工品質を確保するための具体的な提案、撤去した設備の処分方法まで記載すること。
⑦	使用器具 (任意様式)	①使用器具の選定 ※使用器具の詳細について、使用する器具、の図や特性値などを用い、その特徴などを具体的に記載すること。施設、用途、または器具種別、その他の観点からどのような基準で照明器具を選定するのか記載すること。
⑧	維持管理 (任意様式)	①維持管理・保守の実施体制 ※維持管理・保守の体制について記載すること。 ②緊急時における対応 ※緊急時における早期復旧への対策を記載すること。
⑨	事業費用額 (様式第5号)	①事業費用 ※リース料の総額とともに、内訳として器具費、取替工事費及び諸経費等に分けて記載すること。 ※予算概要にある上限金額は超えないこと。 ※上限金額以内であっても、提案した金額以上での契約はしないため注意すること。
⑩	別紙1「対象施設一覧表」	① 既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表(様式第6号の1、6号の2)を参考に「対象施設一覧表」の、「10年リース概算支払額」、「現地調査 実施期間(想定)」、「設置工事 実施期間(想定)」を入力してエクセルファイルで提出。  ※提案においてグループ(①～⑥)を変更する場合は、「グループ案」を修正してセルを着色すること。
⑪	既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表(様式第6号の1、6号の2)	①既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表の内容に基づき、提案する製品仕様・型番・メーカー・光束値・消費電力を入力して、エクセルファイルで提出。

(3) 年間電気代削減金額等の設定(削減効果について(様式第4号)の参考資料)

事項	算出方法
① 消耗品	記載された金額を固定値とする。
② 既設電気代支出金額	記載された金額を固定値とする。 ※基本使用料の削減は、計算対象としない。
③ LED改修後電気代支出金額	照明器具をLEDに置換えた金額とし、既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表(様式第6号の1、6号の2)の値と整合させること。※基本使用料の削減は、計算対象としない。
④ 電気代削減予定金額	②から③を減じて算出する。
⑤ リース支払総額	製品代のほか、工事費、金利、維持管理費、詳細調査費、検証費、諸経費及びその他のリースに係る全ての費用を含める

	こと。(事業費用額について(様式第5号)のリース支払総額を転記)
⑥ 経費削減効果 (メリット)	①と④の合計から⑤を減じて算出する。
消費電力量	「現状」は、記載された金額を固定値とする。「LED設置後」は、既存照明・提案LED照明リスト及び省エネ試算表(様式第6号の1、6号の2)の値と整合させること。「削減効果」は「現状」と「LED設置後」の差値とする。
CO2排出量	「現状」は、記載された値を固定値とする。「LED設置後」は、LED設置後の消費電力にCO2排出量係数0.000421を乗じる。「削減効果」は「現状」と「LED設置後」の差値とする。

### 3 プレゼンテーション及びヒアリング

提案書提出後にプレゼンテーション及びヒアリングを5月に実施します。提案書に沿って説明していただきますので、視覚的にもわかりやすい提案書を作成してください。